

財務省第5入札等監視委員会  
平成28年事務年度第2回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成29年1月23日（月）東京税関 会議室	
委員	委員 村山周平（村山周平事務所・公認会計士） 委員 福島洋尚（早稲田大学大学院教授） 委員 藤重由美子（東京八丁堀法律事務所・弁護士）	
審議対象期間	平成28年7月1日（金）～平成28年9月30日（金）	
抽出事案	4件	（備考）
1 競争入札（物品役務等）	1件	契約件名：平成28年度ストレスチェック業務委託 契約相手方：株式会社ナレッジコンスタント（法人番号9010001138524） 契約金額：@564円ほか 契約締結日：平成28年8月4日 担当部局：東京税関
2 競争入札（公共工事）	1件	契約件名：横浜税関本関及び本関分庁舎敷地測量業務 契約相手方：株式会社湘南（法人番号3021001022557） 契約金額：1,544,400円 契約締結日：平成28年9月1日 担当部局：横浜税関
3 競争入札（物品役務等）	1件	契約件名：監視艇「つばさ」GPSコンパス設置業務 契約相手方：有限会社五十嵐船舶電機（法人番号7110002021407） 契約金額：3,402,000円 契約締結日：平成28年9月29日 担当部局：東京税関
4 競争入札（物品役務等）	1件	契約件名：横浜税関における乗用自動車1台の賃貸借契約 契約相手方：株式会社トヨタレンタリース神奈川（法人番号6020001023868） 契約金額：2,128,680円 契約締結日：平成28年7月6日 担当部局：横浜税関
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【事案1】</p> <p>契約件名 : 平成28年度ストレスチェック業務委託</p> <p>契約相手方 : 株式会社ナレッジコンサルタント (法人番号9010001138524)</p> <p>契約金額 : @564円ほか</p> <p>契約締結日 : 平成28年8月4日</p> <p>担当部局 : 東京税関</p> <p>本件契約概要について説明願いたい。</p> <p>予定価格の積算方法について説明願いたい。</p> <p>高落札率の要因について説明願いたい。</p>	<p>本契約は、労働安全衛生法等の改正に伴い人事院規則が改正され、公務においてもストレスチェック制度が導入されたことから、税関においても当該制度を実施したものである。</p> <p>具体的には、税関職員のストレス状況について検査を行い、本人にその結果を通知して自らのストレスの状況について気付きを促すとともに、検査結果を集团毎に集計・分析して職場におけるストレス要因を評価し、職場環境の改善につなげることで、ストレスの要因そのものを低減する。</p> <p>また、ストレスの高い職員を早期に発見し、医師による面接指導につなげることで、職員の心の不健康な状態を未然に防止することを目的とするものである。</p> <p>市場価格調査において複数者から徴した見積価格を参考に積算した。</p> <p>市場価格調査において参考とした価格が、大幅な値引を考慮した価格であったと考えられ、結果、厳しい予定価格となり、高落札率になったものと思料される。</p>

意見・質問	回答
<p><b>【事案2】</b>            契約件名 : 横浜税関本関及び本関分庁舎敷地測量業務            契約相手方 : 株式会社湘南            (法人番号3021001022557)            契約金額 : 1,544,400円            契約締結日 : 平成28年9月1日            担当部局 : 横浜税関</p> <p>本件契約概要について説明願いたい。</p> <p>予定価格の積算方法について説明願いたい。</p> <p>低落札率の要因等について説明願いたい。</p>	<p>横浜税関本関及び本関分庁舎は、広大な同一の国有地に所在しており、当該国有地から横浜税関が所管する庁舎敷地を分筆し、所有権保存登記を行うことを目的に測量を実施したものである。</p> <p>本調達における予定価格の積算は、面積を図面から拾い、国土交通省作成「測量業務積算基準」に基づき必要な業務単価等を積上げ算出した。</p> <p>なお、当該積算基準にない登記申請等の項目については、複数者から徴した見積価格を参考とした。</p> <p>落札業者にヒアリングを行ったところ、公図の精度（正確性）が低い埋立地の測量に精通しており、経験値による歩引きができたこと、また、当関発注の仕事を請け負うのが初めてであり、実績作りによる割引が可能であったことから、入札金額を低価に抑えられたとの回答を得た。</p>

意見・質問	回答
<p><b>【事案3】</b>            契約件名：監視艇「つばさ」GPSコンパス設置業務            契約相手方：有限会社五十嵐船舶電機            (法人番号7110002021407)            契約金額：3,402,000円            契約締結日：平成28年9月29日            担当部局：東京税関</p> <p>本件契約概要について説明願いたい。</p> <p>ジャイロコンパスではなくGPSコンパスを選定した理由について説明願いたい。</p> <p>予定価格の積算方法について説明願いたい。</p> <p>高落札率の要因について説明願いたい。</p>	<p>本契約は、監視艇「つばさ」の自船位置確認のために船内に設置されているジャイロコンパスについて、GPSコンパスに入れ替えるものである。</p> <p>本船の規模（トン数）の船舶の場合、法令上、どちらのコンパスによっても設置は可能であるところ、ジャイロコンパスは精度確保のため、定期的に分解点検（有償）を行う必要があるが、GPSコンパスはメンテナンスフリーであるため維持管理に費用がかからない。加えて、ジャイロコンパスの価格はGPSコンパスと比べ高価となることが見込まれたため、費用対効果の観点から、安価でメンテナンス費用の発生しないGPSコンパスを選定したものである。</p> <p>複数者から徴した見積書と当関における過去の調達実績を参考に積算した。</p> <p>本件は、入札不調を経た後の再度公告案件であるため、入札回数を重ねた結果、落札価格がより予定価格に近接したものと思料される。</p> <p>なお、仕様書並びに予定価格は初回公告時から変更していないが、再度公告入札に当たり、競争参加資格B～DをA～Dに拡大した。</p>

意見・質問	回答
<p><b>【事案4】</b>            契約件名：横浜税関における乗用自動車1台の            賃貸借契約            契約相手方：株式会社トヨタレンタリース神奈川            (法人番号6020001023868)            契約金額：2,128,680円            契約締結日：平成28年7月6日            担当部局：横浜税関</p> <p>本件契約概要について説明願いたい。</p> <p>予定価格の積算方法等について説明願いたい。</p> <p>入札方式（総合評価落札方式）の概要について説明願いたい。</p>	<p>本契約は、宮城県を管轄する仙台塩釜税関支署の輸出入通関業務時における現場検査等の機動力として乗用自動車を確認する目的としたもので、平成28年9月末に契約満了となる賃貸借車両1台の後継車両を新たに調達するために賃貸借契約を締結したものである。</p> <p>仕様として、借入期間は54ヶ月、乗用自動車1台、排気量は2,000CCクラス、車両重量は1.531トンから1.651トン、オートマチック車、乗車定員8名、排出ガスは平成17年基準排出ガス75%低減レベル以上、燃費は13.2km/L以上などとしている。</p> <p>予定価格の積算にあたっては、複数のリース会社より該当するクラスの車種の見積書を取得し、月額リース料の最も安価なものを算出根拠とした。</p> <p>入札方式は、環境省による「国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（グリーン契約）」に定められた「自動車の購入及び賃貸借に係る契約に関する基本事項について」に則って総合評価落札方式としている。環境省の自動車の購入及び賃貸借に係る契約において総合評価落札方式を導入した考え方は、価格以外の要素として評価する環境性能として、当分、二酸化炭素排出量の削減を目的とすることとしている。二酸化炭素排出量は、燃料使用量と恒等であり、燃料使用量は貨幣換算することができ、評価項目としての指標は燃費（km/l）としている。このため、調達にあたっての入札価格に加え、環境性能として燃費についても評価対象としている。具体的には、入札価格及び燃費性能を数値化し、これらの数値</p>

意見・質問	回答
<p>入札された車両を見ると、トヨタの「ヴォクシー」しかないが、これは「グリーン契約」に定められた燃費基準において「ヴォクシー」のみとなったものなのか説明願いたい。また、複数車種の参加が可能であった場合、なぜトヨタ車のみであったのか説明願いたい。</p>	<p>により総合評価点を算出し、点数が高い者を落札者と決定している。</p> <p>一旦持ち帰りとし、後日、回答させていただきたい。</p> <p>(後日、委員に対し面談及び電子メールにて回答)      当該入札においては、トヨタ自動車の「ヴォクシー」のみではなく、日産自動車の「セレナ」も参加可能な仕様であった。</p> <p>しかしながら、「セレナ」については既にモデルチェンジが予定されており、リース開始日(10月3日)に納品することが不可能であったことから、取扱業者より入札参加を見送る旨、相談を受けていたことを確認した。</p>